

編集後記

読者の皆様お元気でしょうか。

今これを執筆しているのは2月で寒気厳しいところですが、皆様が読まれる頃は、すでに初夏といったところでしょうか。

今回は、新しい建設材料、新技術の特集になります。

毎年、同様の特集がでておりますが、次々と新しいものが出てきて、題材が不足しないのはありがたいことです。それだけ、活発に建設技術が進歩しているということになります。

巻頭言は魚本様にお願いしました。3年前にも執筆いただいておりありがとうございました。

材料にける期待というのは高いものがあります。長寿命化や、維持管理の容易化にも貢献します。橋や道路が半永久的に、もしくは100年もてば、大変ありがたいことです。

テレビでマコというのを見ました。考古学で使われる道具で、土器の形を写し取るものです。日本人が優れた道具を作りそれが海外でも愛用されているのを紹介する番組でし

た。薄い竹の板を多数重ねて作られております。金属性のマコが外国にあるのですが、日本製のものは、軽くて丈夫で手放せないとのこと。今、日本の食材、料理、自動車などが海外で人気がありますが、建設技術もやがてそういう時代が来るのではないかという気がします。日本の建設技術のよさが海外で認められ、普及していく姿です。

行政情報は新技術関連でNETISの海外展開や土木研究所における技術の普及について書いていただきました。

報文は、新技術がシールド・トンネル、道路、橋、地盤改良、探査などです。材料は、メタルバンド、超高耐久橋、CNTなどです。CNTは、宇宙を見据えた建設技術で、建設産業の未来を象徴している気がします。以上は主に最近1～2年で発表された技術です。できるだけ新しい情報を選定するよう心掛けました。皆さんの参考になれば幸いです。

最後に、忙しい中執筆いただいた執筆者の方々に深く感謝いたします。

(加藤・江本)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

田中 康順	鹿島道路(株)
-------	---------

編集委員

新田 恭士	国土交通省
大槻 崇	国土交通省
田中 忠重	農林水産省
浅野 仁之	(独)鉄道・運輸機構
加藤 誠	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
岩野 健	清水建設(株)
三輪 敏明	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
戸田 修実	(株)熊谷組
中村 優一	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
中川 明	コマツ
大塚 清伸	キャタピラージャパン(株)
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
原 幹生	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

7月号「コンクリート工事、コンクリート構造特集」予告

・九州地区における土木コンクリート構造物設計・施工指針(案)手引書(案)・公共事業コスト改善プログラム(平成23年度公表資料)中“プレキャスト化を促進”・場所打ちUFCによるPC道路橋・外ケーブルを合理化配置した有ヒンジ橋の多径間連続化技術・プレキャスト工法を活用したサッカー専用スタジアムの設計・施工・火災時におけるコンクリートの爆裂評価方法・場所打ち函渠における品質確保の取組み・設計基準強度300N/mm²の超高強度プレキャストRC長柱の開発と適用・スラグ骨材を用いた舗装用コンクリートの特性・後施工六角ナット定着型せん断補強鉄筋による耐震補強工法・大規模LNG地下式貯槽工事における31,500m³の底版コンクリートの一括施工・電子制御式コンクリートミキサ車(eミキサ)・中性子遮蔽コンクリートの技術改良

【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。

…官公庁/会社名、所属部課名、担当者氏名、住所、TELおよびFAX

年間購読料(12冊) 9,252円(税・送料込)

建設機械施工

第68巻第6号(2016年6月号)(通巻796号)

Vol.68 No.6 June 2016

2016(平成28)年6月20日印刷

2016(平成28)年6月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話(03)3433-1501; Fax(03)3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話(0545)35-0212
北海道支	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話(011)231-4428
東北支	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18	電話(022)222-3915
北陸支	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話(025)280-0128
中部支	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話(052)962-2394
関西支	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話(06)6941-8845
中国支	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話(082)221-6841
四国支	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話(087)821-8074
九州支	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話(092)436-3322

本誌上への
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中